

むくのきだより 1月号



令和3年1月8日 港区立赤羽幼稚園 園長 宮崎 直人

明けまして、おめでとうございます。令和3年が皆様にとって素晴らしい一年となりますことを、心よりご祈念申し上げます。

今日から3学期が始まり、子供たちの元気な声が赤羽幼稚園に戻ってきました。今回の冬休みは、例年とは違って家で過ごすことが多かったのではないかと思います。子供たちの元気に挨拶をする姿や生き生きとした表情から、新学期への期待や意欲が伝わってきました。

去年は、様々な制約がありながらも、感染症予防対策を講じながら、日々の保育や節目の行事を行ってきました。

11月28日（土）には、赤羽幼稚園 開園50周年記念式典を挙行了しました。ご臨席賜りました皆様に、改めて感謝を申し上げます。子供たちは、式典に向けて様々な準備をする過程や当日の発表等を通して、大きく成長したのではないかと思います。子供たちの心に残る温かな「スペシャル誕生会」を執り行うことができたのではないかと思います。50周年実行委員会の皆様をはじめ、保護者の皆様には、多大なるご協力をいただき、ありがとうございました。

【開園50周年記念式典】

◇ 玄関や廊下等に、子供たちの作品を飾りました。



◇ ゆり組もさくら組も、話を聞く姿勢がとても立派でした。



◇ お祝いの歌と言葉も立派に行うことができました。



◇ 記念品として、保護者の皆様より、とっても素敵な「ねこまる時計」をいただきました。時計は、玄関に飾っています。また、保護者の方が作ってくださった50周年記念ビデオに感動しました。



◇ アトラクションでも、子供たちは大活躍でした。太鼓も立派にできました。「ねこまる大好き いつまでも友達」の踊りでは、「ねこまる」も来てくれて、皆で楽しく踊りました。素敵な曲をつくっていただいた近江さんにもご挨拶いただきました。



12月16日（水）に実施したコンサートにも多くの保護者の皆様にお越しいただき、ありがとうございました。

17日（木）のお誕生会では、8・9月の誕生会でも来てくださった「園長先生のお友達の先生」（地域コーディネーターの高波さんと三田地区委員会の柳田さん）が登場し、素敵なバルーンアートを見せてくださいました。

24日（木）のお楽しみ会では、「ねこまる」がサンタさんに変身して、会いに来てくれました。一人ずつプレゼントを渡してもらい、子供たちは大喜びでした。



1月は、日本に古くから伝わる行事が様々あります。1月14日（木）には、もちつき、20日（木）には、「獅子舞・お囃子の会」の方の協力を得て、獅子舞等に親しむ機会をつくります。普段の遊びの中でも「こま回し」を楽しんでいます。また、自然や科学に親しむ機会もつくります。12月は、ダイコンの収穫や氷作りなどを行いました。1月25日（月）には、新しくできた「港区立みなと科学館」へプラネタリウム遠足に出掛けます。

今年も、感染症予防対策を講じながら、子供たちが、元気に楽しく幼稚園での生活を送ることができるように保育を進めてまいります。本年も、本園の教育活動への、より一層のご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。